



岩城少年自然の家だより



自然は友だち
青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数 (1983年6月～2024年8月) …1,135,594名
令和6年度の利用者数(～8月末)…5,754名 (8月の利用者数…512名)

秋田県立岩城少年自然の家
(ガンパル岩城) 2024.9.24

キッズキャンプ①…夏の終わりを楽しむ！

キッズキャンプ①～ガンパルで 夏の終わりを楽しもう～が、8月31日(土)に年長児から小学3年生までの34名が参加しておこなわれました。

当日は、5つのグループに分かれて活動しました。

雨が心配されましたが、ざりがに池に移動するときには、雨も止み、ザリガニ釣りを始めることができました。個々で持ってきたバケツには、釣れたザリガニがどんどん入っていき、「こんなに釣れたよ」と釣果を見せてくれるお子さんもいました。途中、にわか雨が降り、近くのテントで雨宿りしましたが、これもまた夏ならではのよい自然体験となりました。

昼食をとり、午後は竹水鉄砲づくりをおこないました。竹でつくる水鉄砲はみなさん初めてのようで、試し打ちのときには、あちこちから歓声が上がっていました。後日、参加のお子さんの親御さんから「水鉄砲に大喜びで、お風呂でも楽しんでおりました」とのご報告のメールをいただきました。ありがとうございました。

なお、キッズキャンプ②は令和7年3月1日(土)におこなわれます。



ザリガニ釣り

夏の終わりを
楽しんだね!



竹水鉄砲づくり



ポッキンアイスで涼をとる



わくわくキャンプin岩城…自らの意思で一步踏み出す

秋田県「体験の風をおこそう」運動推進委員会主催の「わくわくキャンプin岩城」が、8月20日(火)～21日(水)におこなわれました。これは、不登校や不登校傾向の児童生徒を対象にした事業で、当日は3名の児童生徒が参加しました。また、大学生のメンター4名にもお手伝いいただきました。

1日目はふれあいゲーム、館内オリエンタリング、野外炊飯(カレーライス)、花火の体験をし、2日目は岩城道川の正眼寺(しょうげんじ)で座禅体験をしました。

参加者からは「メンターに優しく接してもらい新たな経験ができた」「座禅のときに警策で叩かれたが思ったより痛くなかった」などの感想をいただきました。この事業を通し、自らの意思で一步を踏み出すことができましたようです。



ファミリーキャンプ(夏)…鳥海山登山断念も、山麓のジオサイトを巡る!

ファミリーキャンプ(夏)～行かなくちゃ!名峰に潜む鳥海湖が呼んでいる～が8月24日(土)におこなわれ、4家族12名の皆さんに参加いただきました。当日は鉾立に集合していただき、7合目の御浜を目指す予定でしたが、鳥海山は濃い霧のため、本荘山の会ガイドの佐々木 英樹様と相談の上、登山を断念いたしました。

そこで急遽プログラムを変更し、鉾立ビジターセンターで鳥海山の成り立ちの講話をいただいた後、山麓のジオサイトのトレッキングをおこないました。

午前中は元滝伏流水、午後は獅子ヶ鼻湿原を巡りました。参加者の皆様は、ガイドの佐々木様の説明を聞き、積極的に質問もしていただきました。麓の天気は徐々に回復し、トレッキング日和となりました。

参加者のご家族からは、「登山ができなかったのは残念だったが、ガイドの説明を聞きながらジオサイトを巡ることができ、良い体験となった。次は鳥海山を家族で登りたい。」などの感想をいただきました。ありがとうございました。

なお、次のファミリーキャンプは、自然の家で10月26日(土)～27日(日)におこなわれます。



10月の予定

(出前講座)

木のおもちゃ館	6日(日)	いたがわ児童クラブ	16日(水)
東由利教育学習課	8日(火)	松ヶ崎公民館	20日(日)
あきたエコフェス実行委員会	12日(土)	新山小学校	25日(金)
おいわけ児童クラブ	15日(火)	岩城総合支所	26日(土)

(受入団体等)

追分小学校	3日(木)～4日(金)	かんば認定こども園	29日(火)
福島県会津若松ザベリオ学園	10日(木)～11日(金)	桜木内中学校	30日(水)～31日(木)

(主催事業)

山形県温海トリスピリッツ	12日(土)～13日(日)	オープンデー	20日(日)
秋田県教育庁	19日(土)	ファミリーキャンプ(秋)	26日(土)～27日(日)
福島県いわき市文化交流課	23日(水)～25日(金)		



自然の家の木々にジヨロウグモの巣が目立つようになってきました。

巣には2匹のクモがあり、大きい方がメス(体長17～30mm<写真中央>)で、オスはその半分ぐらいの大きさ(体長6～13mm<写真上>)です。

交尾のためにメスのいる巣に入るオスですが、視力が弱いため、メスがオスを餌と間違えて食べてしまうことがあるそうです。

オスは子孫を残すために命がけですね。(須田)



ホームページ



ホームページや
Facebook
Instagramで
情報をチェック!



Facebook



Instagram